

# USB 3.0で FULL HD映像をキャプチャー!

- USB3.0に対応 (USB3.0専用)。高速なデータ転送なので、1080p (60p) をキャプチャー可能。
- USB3.0のケーブルでパソコンと接続可能なので、ノートパソコンにも接続できます。
- こだわりの方のためにスルー出力端子を標準装備。低遅延のテレビと組み合わせてゲームも快適プレイ。  
(キャプチャー時のプレビュー画面も低遅延であるためゲームのプレイは可能です)
- USB3.0 (900mA) でのバスパワー動作が可能。
- intel Quick Sync Videoに対応することにより、H.264形式での録画でCPU負荷を低減。



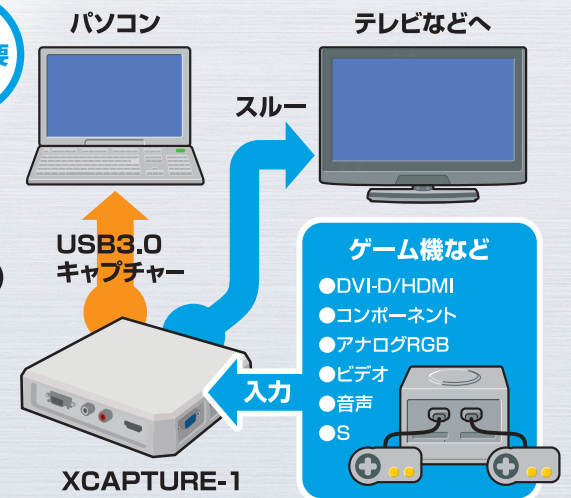
**外付けモデル**  
ノート型パソコン  
デスクトップ型パソコン  
両対応

**USBでも、できる!  
3.0ならできる!**

対応機種  
OS

- Windows7 SP1 (32bit/64bit) 対応
- Windows8 (32bit/64bit) 対応
- intel社CPU第2世代Core iシリーズ以降対応  
(USB3.0端子を持つ機種)

接続概要



**USB3.0 HD CAPTURE UNIT** **USB3.0専用**  
**XCAPTURE-1**  
USB3.0 HDキャプチャー・ユニット

価格：オープン DP-3913527 JANCODE:4961997001660

※ビデオ/Sビデオや、インターレース映像 (480i/1080i) の映像入力の場合、プログレッシブ映像に比べ、プレビュー表示が遅延します。  
※パソコンの処理能力や利用環境によってプレビュー表示の遅延が増加する場合があります。  
※intel社、またはRenesas (ルネサス) 社のUSB3.0ホストコントローラーを内蔵したパソコンをご利用ください。  
※本製品はソフトウェア圧縮に対応した製品です。このため、録画時のフレームレート (fps) は固定ではありません。録画時のフレームレートはパソコンの処理能力に依存します。  
※製品の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

※写真は開発中のものです。

# XCAPTURE-1の機能

XCAPTURE-1 (エックスキャプチャーワン) はパソコンに映像をキャプチャー (静止画または、動画で録画) する装置です。パソコンのUSB3.0端子に接続できるため、デスクトップパソコン、ノートパソコンどちらでも使用できます。

SD映像 (480ip) だけでなく、HD映像 (720p/1080i/1080p) のキャプチャーも可能です。USB3.0の高速なデータ転送を利用することにより、キャプチャー時のプレビュー映像も比較的低遅延 (注1) であるため、特にゲーム映像のキャプチャーに適しています。さらにスルー出力も搭載しておりますので、入力された映像を遅延無くテレビなどにスルー出力可能です (注2)。

ゲーム映像を録画しながらゲームプレイも快適に行いたいという、こだわりのゲームユーザーの方にお勧めです。また、標準添付のキャプチャーアプリケーションは、intel社のintel Quick Sync Videoに対応しています。

intel Quick Sync Video 対応のパソコンと組み合わせることで、H.264形式で録画する際GPUのエンコード支援を受けることが可能となり、CPU処理の負担が軽減されます。

注1: パソコンの性能や利用環境によって遅延が大きくなる場合があります。  
注2: スルー出力に接続したテレビの性能により遅延する場合があります。

## 映像機器やゲーム機との接続と表示に関する注意事項

- ※ EDID 解像度情報は本機に内蔵のもの優先されます。スルー出力側の表示装置 (ディスプレイなど) の EDID 解像度情報は使用しません。本機の HDMI 端子やアナログ RGB 端子にパソコンを接続した際、パソコンからは本機がデジタルテレビとして認識されます。このためパソコン側の EDID 解像度認識の差異によって特定の解像度を利用できなかったり、スルー出力に接続したディスプレイに表示できない場合があります (特にパソコン特有の解像度を持つディスプレイにはスルー出力が映らなくなる可能性があります)。
- ※ HDMI の CEC 機能はご利用いただけません。
- ※ スルー出力はパソコンの電源がオン時で、アプリケーションの制御が行われているときのみ使用可能です。
- ※ 本機に入力可能なアナログ RGB 信号はセパレート同期 (Hsync, Vsync) です。複合同期信号 (Csync) の入力には対応しておりません。このため、旧型ゲーム機のアナログ RGB 信号 (21ピン端子) を入力する際は、別売の XSXNC-1 をご利用ください。

## 仕様

電源	USB3.0端子より給電 (5V,900mA)	
対応機種	対応パソコン: USB3.0端子を持つPC/AT互換機 ※「必須環境」と「推奨環境」を参照のこと。 ※intel社またはRenesas (ルネサス) 社のUSB3.0ホスト・コントローラICを搭載したパソコンに対応いたします。	
接続	USB3.0 Standard-B 5Gbps	
データフォーマット	YUY2	
圧縮方式	ソフトウェアによる圧縮: H.264形式 (音声はAAC) VideoKeeper2 (付属) にて対応 (intel QuickSyncVideo対応)	
静止画	BMP/JPEG	
音声入力	アナログ: ステレオ2ch: RCA (L/R) (ビデオ/S使用時は複合端子より入力) デジタル: LinearPCM 2ch 44.1kHz/48kHz: HDMI端子より入力	
映像入力/スルー出力	ビデオ (RCA)	1Vp-p 75Ω NTSC/PAL
	Sビデオ (4pin miniDIN)	Y信号: 1Vp-p (75Ω) C信号: パースト信号部で0.286V (75Ω) NTSC/PAL
	コンポーネント	コンポーネント・ビデオ (色差信号) Y: 1Vp-p (75Ω), Pb/Pr: 0.7Vp-p (±350mVp-p) (75Ω)
	アナログRGB (15pin miniD-SUB)	RGB信号: 75Ω, 0.7Vp-p, 同期信号: セパレート方式 (TTLレベル)
HDMI (19pin TypeA)	HDMI信号 HDCP未対応 帯域幅25MHz~148.5MHz, TMDSSingleリンク	
付属アプリケーション	ビデオキーパー2 (VideoKeeper2)	

## キャプチャー可能な映像の入力対応解像度 (弊社アプリケーション使用時)

XCAPTURE-1は下記の信号を入力してキャプチャーすることができます。

	ビデオ/S	コンポーネントビデオ	HDMI	アナログRGB(セパレート同期)
NTSC 240p (60p)/PAL 288p (50p)	● ※7	●	●	● ※3
NTSC 480i (60i)/PAL 576i (50i)	●	●	●	● ※3
PAL M (60i)	●	●	●	●
PAL60 (60i)	●	●	●	●
480p (60p)/576p (50p)	●	●	●	●
720p (60p/50p)	●	●	●	●
1080i (60i/50i)	●	●	●	●
1080p (24p) ※1	●	●	●	●
1080p (60p/50p)	●	●	●	●
パソコン解像度	640×400 (56Hz) ※2	●	●	●
	640×480 (60Hz)	●	●	●
	720×480 (60Hz) ※4	●	●	●
	800×600 (60Hz)	●	●	●
	1024×600 (60Hz) ※8	●	●	●
	1024×768 (60Hz)	●	●	●
	1280×720 (60Hz) ※5	●	●	●
	1280×768 (60Hz) ※8※9	●	●	●
	1280×1024 (60Hz)	●	●	●
	1360×768 (60Hz) ※8※9	●	●	●
1440×900 (60Hz)	●	●	●	
1920×1080 (60Hz) ※6	●	●	●	

- ※1: 1080p (24p) 映像は他社DirectShow対応アプリケーションでは正しく利用できません。弊社のアプリケーションでのみ対応可能です。なお、パソコンの24p (24Hz) 映像に関しては正しく表示できないことがあります。
- ※2: NEC社PC-9801UV/MJ以降の機種で、水平同期周波数24kHzのアナログRGB信号 (D-SUB 15ピン) に対応いたします。接続には端子の変換アダプターが必要です。
- ※3: 別売のXSXNC-1を使用した場合にのみ入力可能。
- ※4: 480p (60p) と同等の解像度として認識します。
- ※5: 720p (60p) と同等の解像度として認識します。
- ※6: 1080p (60p) と同等の解像度として認識します。
- ※7: 240pは480と認識されるため、最大30fpsでキャプチャーされます。288pは576と認識されるため、最大25fpsでキャプチャーされます。
- ※8: この解像度は本機のEDIDに解像度情報が無いため、パソコンでは使用できません。弊社の指定する機器の映像のみキャプチャー可能です。
- ※9: Xbox360にVGAケーブルを使用して接続し際に使用可能。ただし、この解像度は本機のEDIDに解像度情報が無いため、HDMIでの接続の際、Xbox360では、この解像度は利用できません。また、パソコンとの接続ではこの解像度を使用できないが、スクリーン/仮設解像度による表示となります。
- ※10: パソコン映像ではキャプチャー時に表示位置が数ピクセル (数ドット)、スルーされる場合があります。
- ※11: 640×480 (60Hz) の解像度と、480p (720×480) の解像度は正しく識別できない場合があります。
- ※12: セパレート入力とSビデオ入力は、PAL MとPAL60に対応していますが、これらの映像方式での疑似インターレース (インターレース [240p]) 映像は動作を確認していません。
- ※13: 複色カラーやマイクロノズプの映像信号は、特殊な信号のものがあり、周波数や波長などの違いから、上記の対応解像度でも表示できない場合があります。
- ※14: 上記対応解像度であっても、水平同期周波数や垂直同期周波数の違いにより、キャプチャーできない場合があります。

## 事前にUSB3.0のホストコントローラをご確認ください

ホストコントローラはintelかRenesas (ルネサス) が必要

参考: Windows7では、下記の方法で、USBホストコントローラの種類を確認可能です。「スタート」→「コンピュータ」でマウスの右クリック→「プロパティ」→「デバイスマネージャー」→「一覧」の「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をダブルクリックします。一覧に

「インテル(R) USB3.0 eXtensibleホスト・コントローラ」または「Renesas Electronics USB 3.0 Host Controller」

などの対応デバイスのリストがあること。詳しい解説は弊社Webページにてご確認ください。USB3.0のホストコントローラが指定の機種でない場合、本機をご利用いただけませんので、くれぐれもご注意ください。

## 事前にUSB3.0端子の利用状況やUSB Hub (ハブ) の有無をご確認ください。

USB3.0端子は5Gbpsの転送速度に対応しており、本機でも、この高速な転送速度が必要で、パソコンの仕様上の制限などによりUSB3.0のホストコントローラ一つに対して5Gbpsとなり、パソコンに複数のUSB3.0端子が付いているでも、帯域を分け合せて使用しています。帯域が狭くなると転送速度が低下するため、本機を使用する際、他の機器を取り外さなければなりません。また、USB Hub (ハブ) を使用すると転送速度が低下するためUSB Hub (ハブ) は使用しないでください。  
※パソコン内部 (マザーボード) にUSB Hub (ハブ) を搭載している機種もありますのでご注意ください。

- ※プレビュー映像は比較的低遅延ですが、なんらかの原因でパソコン側のCPU処理が著しく低下している場合はデータ転送速度が低下し、遅延が大きくなる場合があります。
- ※著作権保護機能 (HDCPなど) で保護された信号のキャプチャーやスルー出力はできません。
- ※このため、BS/CS地デジチューナー、Blu-ray/DVDレコーダーやプレイヤー、SONY社PlayStation3、及びApple社iPhone/iPadなど携帯機器のHDMI信号はキャプチャーできません。
- ※また、アナログ信号においても著作権保護信号が含まれる映像信号のキャプチャーやスルー出力はできません。詳しくは弊社Webページにてご確認ください。
- ※HDMIおよびアナログRGBの1024x600, 1280x768, 1360x768各解像度は本機のEDIDの解像度情報に含まれないため、EDIDを使用しない一部の機器 (特殊なゲーム機など) の信号のみ入力可能です。また、接続する機器によっては対応解像度がすべて利用できるは限りません。

## ご利用に必要なパソコンの性能

### 必須環境

- 対象パソコン: USB3.0端子を持つデスクトップ型パソコン、及びノート型パソコン
- CPU: intel社第2世代Core iシリーズ以降で、標準クロック2GHz以上の処理能力を持つ機種
- チップセット: intel社純正チップセット
- ストレージ: シリアルATA2 (SATA300 [3Gbps] 以上) で120Gbyte以上のハードディスクを搭載していること (ドライバとアプリケーションのインストールには500MGbyte程度の空き容量が必要)
- Windowsが快適に動作する空き容量と、録画可能な空き容量があること
- 光学ドライブ: CD-ROMやDVD-ROMなど、CD-ROMを読み取り可能な光学ドライブが必要 (ドライバインストール用)

接続端子: USB3.0の空き端子が1つ有ること (他のUSB3.0端子を使用していないこと。USB Hubを使用していないこと。)

メインメモリ: DDR3 SDRAM 4Gbyte以上

ビデオ性能: Direct X 11以上に対応したグラフィック機能

ディスプレイ: 1024×768Pixel (ドット) 以上の解像度

対応OS: Windows7 SP1 (32bit/64bit) /Windows8 (32bit/64bit)

- ※intel社またはRenesas (ルネサス) 社製のUSB3.0のホスト・コントローラが必要。
- ※Etron社, ASMedia社, FrescoLogic社, TI社, VLIT社 (VIA社), AMD社製のUSB3.0ホスト・コントローラでの動作は保証していません。ご購入前にご利用のパソコンのWindowsのデバイスマネージャーから、USB3.0ホスト・コントローラのメーカーをご確認ください。
- ※デスクトップパソコンにUSB3.0の拡張ボードを取り付けて確認している場合、ボードを接続しているPCI ExpressスロットがPCI Express Gen2 (Rev.2 [5GT/s]) 対応であることをご確認ください。PCI ExpressスロットがGen1 (Rev.1) 対応の場合はUSB3.0の高速な転送速度をご利用いただけません。高い解像度 (1080p (60p) など) で正常にキャプチャーできない場合があります。
- ※スリープにSSD (Solid State Drive) を使用したパソコンでキャプチャーすると、「画面がちらつく」「高性能なパソコンなのにfps値 (フレームレート) が上がらない」などの症状が発生することがあります。

- ※SSDではドライブの書き込み速度が安定しない場合があります。ハードディスクの利用を推奨します。
- ※ノートパソコンで、ExpressCard/54用の拡張カードにて接続されたUSB3.0端子には対応できません。ExpressCard/32またはExpressCard/54スロットの転送速度は2.5GT/sであるため、本機が必要とされる5Gbpsの転送速度を得ることができません。
- ※本機に入力可能なアナログRGB信号はセパレート同期 (Hsync, Vsync) です。複合同期信号 (Csync) の入力には対応していません。旧型ゲーム機のアナログRGB信号 (21ピン端子) を入力する際は、別売のXSXNC-1をご利用ください。
- ※USB3.0の認証を受けていないホストICやケーブルでの動作保証はいたしません。
- ※AMD社のCPUやチップセットを搭載しているパソコンでは、Renesas社のUSB3.0ホストコントローラを使用した場合でも一部機能が安定して動作しなかったり、動作が不安定になる場合があります。
- ※サーバーエディションのOSでの動作は確認していません。
- ※必須環境は480p (60p) 映像を平均的に59fps以上で快適にキャプチャーできるものです。また、この環境は、付属のコーデックとアプリケーションを使用し、H.264形式での録画を前提とした物です。他のコーデックやアプリケーションを使用した場合は、上記より高いパフォーマンスを必要とする場合があります。

- ※USB3.0ホストコントローラの世代や種類によって若干fpsが変動する場合があります。
- ※メインメモリは2Gbyteでも動作しますが、動作が不安定になる場合があります。
- ※USB Hubは使用しないでください。
- ※BIOSの設定でCPUの[C]E機能を設定可能な場合は「オフ (Disabled)」に設定してください。
- ※サスペンドやスリープ機能使用時の動作は保証いたしません。ご利用はお勧めできません。
- ※また、パソコンのBIOS設定で「DeepSleep (S4またはS4-S5)」を「オフ (Disabled)」に設定することをお勧めします。
- ※Windowsの「電源オプション」の設定は「高パフォーマンス」に設定してください。

## 推奨環境 (必須環境に加え下記の性能を持つパソコンに接続する事でより快適に動作します)

- CPU: intel 社第3世代Core iシリーズのCore i5またはi7
- QuickSyncVideoなしの場合: 標準クロック3GHz以上で動作する機種。
- QuickSyncVideoありの場合: 標準クロック2.5GHz以上で動作し、GPUを内蔵した機種
- ※i3の場合は標準クロック3.3GHz以上でintel Quick Sync Video必須
- チップセット: intel 社純正チップセットでintel Quick Sync Videoに対応した機種
- メインメモリ: DDR3 SDRAM 8Gbyte以上 (DDR3-1600 [PC3-12800])
- ストレージ: シリアルATA3 (SATA600 [6Gbps]) で録画用ハードディスクドライブに録画に必要な空き容量があること (ハードディスクの回転速度は7,200rpm以上推奨)
- ビデオ機能: intel Quick Sync Video が使用可能であること

推奨環境は1080p (60p) 映像を平均的に59fps以上で快適にキャプチャーできるものです。また、この環境は、付属のコーデックとアプリケーションを使用し、H.264形式での録画を前提とした物です。他のコーデックやアプリケーションを使用した場合や本機を複数台使用した場合は、上記より高いパフォーマンスを必要とする場合があります。

## intel Quick Sync Video機能に関して

- ※intel Quick Sync Video機能はH.264形式での録画時のみ使用可能です。
- ※intel Quick Sync Video機能はintel社のCPU (第2世代/第3世代Coreプロセッサ) をご利用の場合、チップセットがintel Quick Sync Video機能に対応している場合にのみご利用いただけます。また、intel Quick Sync Video機能はintel社CPU内蔵のオンボードグラフィック機能使用時 (ディスプレイ映像出力時) にのみ機能します。NVIDIA社やAMD社などのグラフィック機能 (ディスプレイ映像出力時) 使用時はご利用いただけません。
- ※intel Quick Sync VideoはCPU内蔵のグラフィック機能がHD Graphics2000,2500,3000,4000以上の場合にのみ利用可能です。HD Graphics及びHD Graphics1000は利用できません。
- ※LucidLogix社のVirtuは対応していません。
- ※Xeon CPUやXeon向けチップセットおよびサーバー向けチップセットではintel Quick Sync Video機能に未対応です。
- ※intel社のCPUでも、GPU機能を持たない機種ではintel Quick Sync Videoを使用できません。
- ※intel Quick Sync Video機能対応のチップセットの情報はintel社のWebページにてご確認ください。
- ※intel Quick Sync Video2.0に対応しています。それ以降のバージョンへの対応については弊社Webページにてご確認ください。

## 製品流通に関するお問い合わせ先

発売元: 株式会社 電波新聞社  
〒141-8715 東京都品川区東五反田1-11-15  
TEL 03-3445-8201 (販売部・ダイヤルイン)

## 製品内容・修理に関するお問い合わせ先

企画・開発: マイコンソフト株式会社  
〒541-0041 大阪府中央区北浜3丁目2番25号  
京阪淀屋橋ビル6階 電波新聞社・大阪本社内  
TEL 06-6203-2827  
WebページURL <http://www.micomsoft.co.jp/>